○筑北村木質バイオマスの熱利用促進事業補助金交付要綱

令和4年4月1日

告示第 49 号

筑北村木質バイオマスの熱利用促進事業補助金交付要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、脱炭素の地域づくり及び森林整備の促進を図るため薪、ペレット等を燃料としたストーブ等を購入する者に対し、予算の範囲内で補助金を交付することについて、[筑北村補助金等交付規則\(平成 17 年筑北村規則第 36 号\)](#)に定めるもののほか、必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この要綱において「ストーブ等」とは薪、ペレット等の木材を燃料に利用するストーブ又はボイラーをいう。

(補助金交付対象者及び要件)

第3条 補助金の交付を受けることができる者(以下「申請者」という。)は、村内に住民票を有する者若しくは事業所を有する個人又は事業者で、次に掲げる要件を全て満たす者とする。

- (1) ストーブ等を長野県内に事業所、又は代理店を持つ者から自ら購入し、当該住居又は事業所において使用すること。
- (2) 村税等を滞納していないこと。
- (3) 申請した年度内に設置を完了することができる者
- (4) 購入するストーブ等は新品のものに限る。

(補助対象経費等)

第4条 補助対象経費、補助率及び限度額、台数は、次のとおりとする。

補助対象経費	補助率	限度額	台数
個人住宅又は、事業所において使用するストーブ等本体の購入に要する経費	2分の1以内	5万円	1台に限る

(交付申請)

第5条 申請書は、筑北村木質バイオマスの熱利用推進事業補助金交付申請書([様式第1号](#))に必要書類を添付して、村長に提出しなければならない。

(交付決定)

第6条 村長は、前条における交付申請があったときは、これが適正であると認定した場合は、筑北村木質バイオマスの熱利用推進事業補助金交付決定通知書([様式第2号](#))を申請者に交付するものとする。

(実績報告)

第7条 実績報告書は、事業が完了した日から30日以内、又は交付決定の属する年度の3月31日のいずれか早い日までに、筑北村木質バイオマスの熱利用推進事業補助金実績報告書(様式第3号)を村長に提出しなければならない。

(補助金の確定)

第8条 村長は、前条の規定による実績報告書の提出があったときは、その内容を審査し、必要に応じて現地調査などを行い、補助金の額を確定し、筑北村木質バイオマスの熱利用推進事業補助金確定通知書(様式第4号)を申請者に交付するものとする。

(補助金の請求)

第9条 申請者は補助金の請求をしようとするときは、筑北村木質バイオマスの熱利用推進事業補助金交付請求書(様式第5号)を村長に提出しなければならない。

(財産処分)

第10条 申請者は、補助金の交付を受けた日の属する年度の翌年度から起算して10年間(以下「処分制限期間内」という。)は、当該ストーブ等を譲渡し、交換し、貸し付け、又は担保に供してはならない。

(補則)

第11条 この要綱に定めるもののほか必要な事項は、村長が別に定める。

附 則

- 1 この要綱は、令和4年4月1日から施行する。
- 2 この要綱及び筑北村森のエネルギー利用推進事業補助金の交付を受けてストーブ等を購入した者については、補助金の交付を受けた日の属する年度の翌年度から起算して10年間は、当補助金の交付を受けることができない。